

# 日々輝便り



日々輝学園高等学校神奈川校  
学校便り NO. 10  
令和3年1月12日  
校長 桑山 光生

## 新年あけまして おめでとうございます！

みなさん、新年明けましておめでとうございます。始業式でもお話ししましたが、今年は丑年ということで、牛の歩みさながらに一步ずつ着実に歩を進め、物事に対して誠実にじっくり取り組むような年回りだそうです。みなさんも落ち着いて、一つ一つのこと正面からしっかり向き合って取り組んで欲しいと思っています。3年生は、卒業を間近に控えていますが、下級生に対して堂々と胸を張った凛とした姿で卒業を迎えて欲しいですし、また、その後の新たなステージでも、自分の良さを発揮して、頑張っていて欲しいと思います。2年生は、生徒会役員を3年生から受け継ぎ、いよいよ学校のリーダーとして、みなさんの学年の良さを前面に打ち出すときとなります。みなさんの力で、さらに良い学校になるように前向きに頑張っていて欲しいと思っています。そして1年生は、中堅学年として4月からは新3年生を支え、入学してくる新1年生にいろいろな事を教えたり、お手本になったりしなければならない立場になります。このように今はみなさんそれぞれが、これからの自分の立場を理解し、準備する期間ともいえます。

3学期は、学校生活の上では一年の成果を示す締めくくりとなる時期であり、また、上記のような準備の時期にも当たるわけです。いずれにしても、これから始まる2021年が、みなさんにとってインパクトのある充実した1年になりますことを心より願っています。



「一人ひとりを認め、学びあい、夢を上げる学校」をめざして

神奈川校では、「人は誰もがかけがえない大切な存在であり、そうした一人ひとりを認めあい、尊重しあって、安心して楽しく学びあうことができ、それぞれの夢の可能性を上げていける学校」をめざしています。

## ♥ コロナ感染状況と緊急事態宣言を受けて

コロナウィルスの感染拡大が止まりません。みなさんも毎日のニュースや新聞などの情報から承知していると思いますが、大晦日にそれまでの最多と言われつつ年が明けましたが、年が明けてからも、連日のように増えていく感染者数にため息の連続だった人も少なくないでしょう。特に今回緊急事態宣言が出された一都三県は感染者が多く、全国の半数を占めた日もありました。そして、その中に私達が暮らす神奈川県があります。私達はそこで生活している以上、日々の暮らしの中で買い物などの外出をしないわけにはいきませんし、人との接触もゼロというわけにはいかないのが現実だと思います。しかし、最大限の注意を払って、しっかりと対策を施していく事は出来ますし、またそうしなくてはならない事態になっています。緊急事態宣言は2月7日までの一ヶ月ということですが、これからの状況次第では、それが延びてしまう事も十分に考えられます。国や県の施策も気になるところですが、まず、私達一人ひとりが厳重な感染防止対策を心掛けていきましょう。

## ○ これからの神奈川校の教育活動について

神奈川校では、これまでも感染防止対策をしっかり取って教育活動を行ってきましたが、今回の感染拡大と緊急事態宣言を受けて、そうした対策をさらに厳格に行うと共に活動予定を若干変更して、感染リスクをなるべく減らす中で教育活動を進めていこうと考えています。

変更点の中でもこれまでと大きく異なるのは、当面、学校で食事(昼食)をとる機会を基本的には無くして、午前3時間の短縮授業や午後3時間の短縮授業、オンライン授業などの組み合わせによって、教育活動を進めていくという点です。時間割や行事予定等は、新たなものを作成し、それに従って学年ごとにそれぞれの活動を行っていきます。



ですから、日によって朝登校する日や午後から登校する日、家庭等でコンピュータやタブレットを使って学習する日が、できることとなります。他にもテストや検定など気になる点があると思いますが、詳細は、予定表を配布し、ネット上にも掲載しますので、それを確認の上、間違いの無いようお願いいたします。また、不明な点や不安なことがありましたら、学校に電話で問い合わせして下さい。みなさんが無事に年度末を過ごし、進級・卒業できるようにできるだけサポートをしていきます。神奈川校全員で力を合わせて、この難局を乗り越えていきましょう。